

## 「令和4年度保護者アンケート」の結果を受けて

令和4年12月22日

校長 半田 貞晴

この度は、Google フォームで実施した保護者アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。昨年度から、小中一貫教育という観点で高麗川小と高麗川中ともに10項目で同じ内容のアンケートに統一してあります。短い回答期間ではありましたが、約65%の提出率がありました。その中には、たくさんの貴重なご意見があり、感謝申し上げます。今後は、よりよい学校となるよう、保護者の方々の貴重なご意見を参考にしながら柔軟に改善していくつもりです。ただ、学校といたしましても「できること」と「できないこと」がありますので、その点についてはご了承ください。今後については、地域とともにある学校となりますよう全力を尽くして参りたいと思っています。学校任せ、家庭任せ、地域任せではなく、学校・家庭・地域が三位一体となって、同じ目標の実現に向けて協働していく仕組みのある学校を作っていけるよう努力していきます。

### 10項目のアンケート

A よく当てはまる B おおむね当てはまる

C あまり当てはまらない D まったく当てはまらない

○全体的に比較的よい評価をいただきました。特に、1・3・5・8・9についてはAとBを合わせて9割を超えていました。しかしながら、改善していかなければならないことも多々ありますので、引き続き検討及び見直しを図ってまいります。

### 自由記述欄に書かれた主なご意見等（○よかった点・●課題・改善点等）

※複数あった内容のものや学校として早急に対応したほうが良いと思われるもの等を記述しています。

### よかった等

- 先生方が子供たちのために思い、頑張っている姿に感謝しています（複数）。
- 登校や下校の際、先生方が子供の見守りをやってくれて有難いです（複数）。
- いつもきめ細かく見ていただきありがとうございます。学校は休みたくない  
と楽しく通っています（複数）。
- 先生方の仕事は非常に多いのにもかかわらず、一生懸命に取り組んでもらって  
いて頭が下がります（複数）。

- 閉鎖中のとき等にオンライン授業をしていただき感謝しています（複数）。
- 今年度は3年ぶりに開催された行事も多くよかったです（複数）。
- 教育相談日を年3回設定していただき、学校と家庭で子供の様子を共有することができてよかったです（複数）。
- 感染症対策も有難く、学校の判断は子供たちを守るものとして感謝しています（複数）。

#### 課題・改善等

- 登下校の際に交通ルールを守らない子や、通学班の班長・副班長が低学年への配慮が足りない子がいるので指導をしてほしい（複数）。  
⇒登下校中は学校管理下であり、保護者の方々がお子様の安全を心配されるのも当然だと思っています。危険箇所等については点検も含め行政とも引き続き相談していくつもりです。通学班については、近所の子供同士で通学班を組み、上の学年の子が下の学年の子を面倒見ながら安全に登校することが目的ですが、時に、班長が早歩きで先に行ってしまうたり、通学班が2列になって話しながら登校したりすることも実際あります。学校では、毎日ではありませんが、子供達の安全確保のためにと、勤務時間外にもかかわらず教職員が輪番で登校指導を実施しています。また、その都度通学班を集め指導をしたり、一斉下校で指導したりしていますが、引き続き安全に登校できるよう指導していきます。ご家庭でもご指導をお願いできればと思います。また、学校運営協議会の中でも話題に出し検討していきます。青少年健全育成の会や地域の見守り隊の方々のお陰で毎日の安全が守れていることも実感しています。
- 危険と思われる場所への交通指導員等の配置をしてほしい（複数）  
⇒通学路の中には危険と思われる箇所が多く存在しています。その中の一つに、高麗川駅からあいの実へ向かう横断歩道、駅近くの大踏切があります。現在、ここは誰も立哨指導を行っていないので、交通指導員の配置等を要望していきたいと思います。今後、危険箇所を改めて洗い出して共有していくとともに、少しでも安全に登下校できるよう働きかけていきたいと思います。
- 「弁当の日」は、なくてもよいのではないか（複数）。  
⇒日高市では「弁当の日」を年に1回各学校で設定しています。これは、食育の一環として、児童生徒が自分の弁当作りに関わることを通し、食材や料理をしてくれる人への感謝の心を醸成することを目的として実施しています。平日のことであつたり、各ご家庭の事情もあつたりしてご面倒をおかけしますが、日高市の方針でもあり、趣旨をご理解いただければと思います。今

年度は高麗川小中同日で実施していますが、今後、時期を検討していくとともに、小中同日にするとか、行事と抱き合わせる等、できる限り考慮していく予定です。

- 国から黙食はしなくてよいとの方針が出されたので、学校でも給食時の黙食の改善をしてほしい。

⇒11月末に文部科学省から黙食の文字が削除され、国から県、県から市、そして市から学校へと通知が発出されます。それまでに多少の期間がかかってしまうことをご理解いただければと思います。12月9日付けで市内各学校において、「給食の時間における会食時の新型コロナウイルス感染症対策の変更について」の通知を出し、9日からは、座席配置の工夫や適切な換気の確保等の措置を講じた上で、給食の時間において、児童等の間で会話をすることも可能としてあります。本校は、1クラスの人数も多いことから席は今まで通り前向きとしています。

- マスクの着用の緩和をしてほしい。

⇒学校では、市教委（国や県の方針）の指導の下、会話をする教室内などではマスクの着用を推奨しています。しかし、様々な理由でマスクをつけられない児童がいる場合は、それを尊重しています。また、人との距離が（めやす2m以上）確保される場合や運動する時、熱中症の心配がある時等は基本的にマスクを外すことも推奨しています。以上のことから、マスクの着脱を無理強いすることのないようにしているつもりです。ご意見の中に、マスクを外せないから持久走が中止になったと書かれていましたが、各家庭に配付しましたプリントにもそのようなことは一切書いておりません。憶測や噂などで事実でないことが広がっている場合があります。マスクを外した子供たちの笑顔を見たいのは我々教職員もみな同じです。

- クラスによってオンライン授業の中身に差があるようだが。

⇒オンラインでの授業の仕方は、教科や単元、何時間目の授業かによっても授業の進め方が違ってきます。また、発達段階（学年）によっても違ってきます。ただ、見えづらいなどの不備な点がないようにしなくてはならないと思っています。なるべく、クラスで差が生じないように、今後も研修を積み重ね、教職員一人ひとりのスキルアップを図っていきます。

- 修学旅行などは次の日疲れるので休みの前の日にならないか。

⇒ご意見の通りだと思います。特に、泊を伴う5年宿泊学習と6年修学旅行は次の日が休みになるよう学校としても考えています。しかし、宿泊場所や旅行会社、見学地、金額など総合的に判断して決定されるものですので、どうしても次の日が平日になってしまう場合がありますので、ご理解いただければと思います。他の学年の校外学習についても、実施できなかった場合は

できるだけ延期の方向で考えています。しかし、4年生の秋の遠足（川越）などは見学場所などの都合があり、中止にせざるを得ませんでした。現4年生については、春も秋も外に出かけることなく、体験などが削られてしまいましたので、3学期に体験活動を入れていきたいと考えています。

- 子供のトラブルに親が過敏になっていて、逆に大事になってしまっているケースがあるのではないかと感じていますが。

⇒学校は、たくさんの子供たちが生活する場なので、いろいろなトラブルが発生します。そういった経験を通して子供は成長していきます。学校で起きるトラブルは、子供同士で解決できること、保護者が介入した方が解決できること等、様々です。早期発見・早期対応することで解決できることは多々あります。したがって、気になること等がありましたら、遠慮なく早めに担任に相談してもらうことが大事だと思います。ただ、その際、学校と家庭が尊重し合い、「子供たちのために」を合言葉に解決に向かって進めていけたらと思います。

以上、保護者アンケートの結果を受けて、3学期から（または来年度から）の学校としての対応を書かせていただきました。いっぺんにすべてを改善することはできませんが、できるものは少しずつではありますが改善していこうと思っています。困ったことや気付いた事等ありましたら、早めに担任等へ相談していただきたいと思います。今後も、保護者の方々のご意見を真摯に受け止め、進めていきたいと思っています。